

SMILE

☆ 今月も笑顔（スマイル）でスタート！～

5月号 Vol.41

今月の SMILE

ジャック・マー会長、早稲田で講演！

まいど おおきに！

皆さん労働節のお休みはいかがでしたか？

去る4月25日に早稲田大学の大隈講堂で、アリババグループの創業者ジャック・マー会長による特別対談が開催されました。

特別対談では、アントレプレヌール（起業家精神）や持続可能な食糧システム、そして技術開発等さまざまな分野について語られたそうです。

その中のジャック・マー会長の語録として、

「起業家はビジョンを持つべきです。そしてそのビジョンは一人ひとり、それぞれ違うものであるべきです。もし全員が同じビジョンであれば、誰も勝利することはないでしょう。企業家はあなた自身が信じるビジョンを、強く信じなければなりません。自らを信じ、他と違うことを行うこと、これが企業家です。世界を説得しようと試みることは時間の無駄です。企業家の仕事はチームをひとつにすることです。チームがあなたについていき、皆が同じビジョンに向かっていることが重要です。」

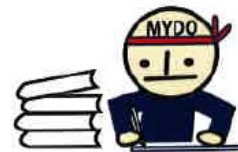
そして、「すべての人が起業できるとは限りませんし、アイデアだけで起業するのもいけません。100人のうち、成功できるのは1人のみかもしれません。もしあなたが成功する企業家であれば、付いてきてくれる人たちに対し、責任を負わなければなりません。チャレンジすることは損ではありません。ただ、一度はじめたことは、最後まで諦めずに続けてほしいと思います。」

この特別対談の聴衆者は学生さんが殆どでしょうから、将来、この中から、自ら起業して成功し、次世代の学生さんに起業家精神を語る人ができてほしいですね！

それでは今月も笑顔（スマイル）でスタートしましょう！



中国経済情報



マクロ経済情報

中国ドル建て輸出、3月は前年比2.7%減 貿易赤字49.8億ドル

4月13日、中国税関総署が発表した3月の貿易統計によると、ドル建て輸出が前年同月比2.7%減と予想外のマイナスとなり、貿易収支は49億8千万ドルの赤字を記録した。

輸出の減少と貿易赤字はいずれも昨年2月以来となる。あるアナリスト予想では輸出は10.0%増加し、貿易収支は272億1千万ドルの黒字になると見込まれていた。

2月の輸出は44.5%増で季節要因が影響したとみられていた。同月の貿易収支は337億5千万ドルの黒字だった。一方、3月の輸入は14.4%増と市場予想(10.0%増)を上回る増加となり、2月の6.3%から伸びが拡大した。第1・四半期の輸出は前年同期比14.1%、輸入は18.9%それぞれ増加した。

一部のアナリストの間では、年初の輸出が好調だったことから、3月の輸出が落ち込むとの見方が出ているが、人民元高が輸出競争力低下の一因となっている可能性もある。元は今年第1・四半期に対ドルで約3.7%値上がりした。

米国との貿易摩擦が輸出業者の活動に影響を及ぼしているのではないかとの見方も出ている。ノムラによると、貿易紛争がエスカレートする前に中国企業が前倒しで輸出した可能性もある。

ノムラ(香港)のエコノミスト、Lisheng Wang氏は「元高と貿易摩擦の拡大で、今後輸出は伸び悩むだろう。ただ、世界経済の見通しが好調なことが、一定の支え要因となる可能性もある。中国は輸入拡大を約束しており、輸入は輸出以上に堅調に推移するのではないかと述べた。

第1・四半期の対米輸出は前年同期比14.8%増、対米輸入は同8.9%増となり、対米貿易黒字は同19.4%増の582億5千万ドルだった。ただ3月の対米黒字は154億3千万ドルと2月の209億6千万ドルから減少した。

3月のアルミ輸出総額は増加し、6月以来の高水準だった。米国は3月23日から10%のアルミ輸入関税を課した。銅、原油、鉄鉱石、大豆などの3月輸入はいずれも前月比で増加した。

第1・四半期のハイテク製品の輸出は前年同期比20.5%増の1千378億ドルとなった。

会計・税務情報

増値税の減税政策に関するその後の通知について

2018年3月28日に開催された国务院常务会议による減税方針に基づき、財政部及び国家税務総局は、「増値税税率の調整に関する通知」(財税[2018]32号)を公布し、同年5月1日より、増値税税率の一部変更が実施されます。その概要を下記に紹介します。

- 1、増値税課税販売行為または貨物の輸入に関して、17%と11%の適用税率を、それぞれ16%と10%に調整する。
- 2、農産品の購入に関して、控除率11%を10%に調整する。
- 3、適用税率16%の商品を生産・販売または委託加工するために農産品を購入した場合、12%の控除率に基づき仕入税額を計算する。
- 4、輸出貨物に関して、課税率及び輸出還付率ともに17%を適用する場合、輸出還付率を16%に調整し、課税率及び輸出還付率ともに11%を適用する場合、輸出還付率を10%に調整する。
- 5、2018年7月31日までの輸出貨物に関して、
対外貿易企業の場合、調整前の税率で購入した貨物は調整前の輸出還付率を適用する。調整後の税率で購入した貨物は調整後の輸出還付率を適用する。
生産型企業の場合、調整前の輸出還付率を適用する。

また、上海税務局の微信(wechat)公式アカウントにより、下記の事項が明確になりました。

- ・5月1日以後に取得した17%の増値税専用発票は、これまで通り、従来の規定に従って仕入控除ができます。
- ・5月1日以後に返品などの原因で赤字発票の発行が必要となる場合、該当する元の発票の適用税率にて赤字発票を発行することが可能です。

以上です。とくに上記4は、課税率と輸出還付率との間で違いが生ずることから不利になるので、その影響を軽減するために上記5において7月31日までの貨物に対する措置を施したと思われま

す。また今回の税率変更に伴い、長期売買契約の整理、発票発行システムのアップデートなど実務的な準備が必要となりますので、ご留意ください。

人事労務情報

税延型年金保険が試験的に販売されます

老後の暮らしを安定して豊かに迎えたいというのは、どの国でも同じで、中国でも国をあげて老後の年金制度の充実に取り組んでいるようです。老後の年金制度の3本柱として、基本的な養老年金保険に加えて、企業年金保険、商業年金保険の3つで構成されます。すでに養老年金については、基本的な目標を達成しています。そこで新たに商業年金保険を伸ばすという政策が発表されました。財務省・税務総局・人力資源社会保障部・中国銀行保険監督管理委員会・証券監督会の共同で公布した『個人税収繰延型商業養老保険の試点展開に関する通知』(財税[2018]22号)です。

「税延型年金保険」とは、個人納付の保険料について、一定の金額内で課税所得額から控除し、将来、定年退職した後には保険金を受領する際に、税金を納付する仕組み(課税の繰り延べ)になっています。これは、現行の個人購入の商業保険が所得額から控除できないのと異なるものです。上記『通知』の主な内容は次の通りです、尚、本政策は現段階ではあくまでも試験的な展開となっています。

1. 開始日:2018年5月1日より
2. 試験地域:上海市、福建省(廈門市込み)、蘇州工業園区
3. 試験期間:暫定一年間
4. 対象:給与所得、連続性役員報酬所得(同一場所で連続六ヶ月以上役員提供した)を得ている人
5. 個人課税所得額からの控除基準:当月給与、連続性役員報酬所得の6%か1,000元か何れか低い額
6. 個人商業養老資金口座に計上された投資収益は、納付期間内は個人所得税を徴収されない。
7. 個人は国家の規定した退職年齢に達した時、月毎或は年ごとに商業年金を受け取ることができる。
8. 個人に対して規定の条件に受給した商業年金収入の内、25%を免税とし、75%部分について10%の税率で個人所得税を納めなければならない。

ある大手保険会社の内部の予測によると、月平均収入が4,000元から14,000元の間の方が、上記保険商品の購入によって最も顕著な税収優遇を受けられると予測しています。また付保人にどれぐらい税金が節約できるかについて、保険会社内部の推計によれば、もし45歳から当該保険料を納め、60歳で積立が完了し、受給が開始する場合、仮に累進税率20%であれば、月付保額1,000元、年率5%の市場収益率レベルで計算すると、税金が約5.3万元節約できるそうです。

御社の従業員さんの中に、この保険に加入して支払い証明書をもってきて所得からの控除をお願いする方も現れるかもしれませんね。その場合の予備知識としてご参考ください。



生え抜き社員より外部社員？

生え抜き社員と外部人材を入れ替えることで業績を回復させている企業が増え始めています。日本でも米国並みにキーマンの流動性を高める動きが目立ってきています。生え抜き社員だけでは時代に適応できないのでしょうか。

☆名門復活のカギは人材の流動化

コンピューターメーカーの“ヒューレット・パッカード”。2006年に米IBMを売上高で抜き、「世界一のIT企業」となった名門企業です。しかし、PC事業が失速し、2012年には約1兆円もの最終赤字を計上する事態に陥ってしまいましたが、現在、ヒューレット・パッカード・エンタープライズ(2015年設立)として、急速に復活しつつあります。

復活のために大がかりな組織再編の陣頭指揮をとったホイットマン前CEO(2018年2月退任)は、徹底した非戦略事業の切り離しを行い、世界で約30万人いた従業員を約6万人(2018年))にまで減らしました。また、戦略事業においては、社内キーマンの入れ替えを目的に、企業買収で外部人材を取り入れ、戦略事業部や開発部門のトップ、現場の指揮官など組織の要となるポジションに配置したそうです。これにより、改革のうねりを大きくしていったようです。

☆外部人材が重要なポジションに

外部人材の登用は、日本企業でも行われるようになってきています。缶コーヒーでおなじみの“ダイドードリンコ”も外部人材を登用して業績を立て直した1社です。人口減少が進む日本では、缶コーヒー市場も縮小しています。厳しい環境のなかで企業として成長を続けるには、市場を喚起する新商品やプロモーションが今以上に重要となります。そうした役割を担う「マーケティング部」の発足にあたり、ダイドードリンコはP&G ジャパンから部門長を招聘し、さらにスタッフも外部人材中心に編成したそうです。すると、缶コーヒー「世界一のバリスタ」シリーズ(2013年発売)が大ヒットし、累計約10億本の販売数となりました。今や看板ブランドへと成長しています。

☆生え抜きだけでは不安

外部人材の登用が進めれば、社内がギクシャクするかもしれません。有能なプロパー社員が退職してしまう可能性や、社内の軋轢によっては外部人材が実力を発揮できないといった事態も想定できるでしょう。こうしたリスクを考えると、多少事業スピードが落ちても生え抜き社員を再教育する選択肢もあっていいはずです。しかし、少なからぬ企業が「キーマンほど生え抜きより外様」にかじを切り始めているようです。(参考:日経ビジネス2018.2.9「社員の賞味期限」)

社員の成長が会社の生産性を左右するという観点からも、急成長する事業やベンチャー企業においては、外部からの人材登用が不可欠な時代なのでしょう。外部人材には、固定概念などが無いため新しい発想や着眼点が得られやすいなど、イノベーションを起こす要素があるのだと思われます。とはいえ、プロパー社員にも常に教育や能力開発の機会を提供し、成長のための企業風土づくりが、必要なことと思われます。

とはいえ、プロパー社員にも常に教育や能力開発の機会を提供し、成長のための企業風土づくりが、必要なことと思われま。皆様のお考えは、いかがでしょうか？

(情報提供:日本クreas税理士法人)



ナニワのおっちゃん経営道！

◀ 新コーナー ▶ 社会人・企業人としての「ものの見方・みえ方」について語る！

第 37 回 : 「辞めたい！」と「辞めた！」は、心構えも、成果も、“大違い！”

今回の“語録”は、「潜在意識」と「顕在意識」がテーマです。そして、このことは、私の実体験の話です。私が 40 歳のころ、1日 40 本吸っていた煙草を、“辞めたい！”（…多くの人が、何度となく挑戦してきたテーマでしょう。）と思うようになりました。

しかし、なかなかうまくいかない状態が続きました。そんな時、ある人生の先輩が、4 年間病床にいた時に会い、救われたという「潜在意識に関する本」を勧められたのです。

今、煙草を“吸っている”人にとって、“辞めたい！”は、あくまで「希望」であり、「将来」のことです。だから、「現時点」は、自分自身に納得のいく（自分を正当化する）理由さえあれば、“今は、まだ辞めない方が良い！”のです。

また人間は、一般的に「できる理由」より、「できない理由」の方を、より多く、より簡単に、次々と考えられるものです。そして、自分自身で、“ほっ”としてしまう“都合のいい動物”なのかもしれませんね。

もちろん意思の強い人や、信念のある人は、思い立ったことを“やり切る力”を持っているのですが、普通の人はそううまくいかないものです。

そんな時に、“考え方”をちょっと変えて、ぜひトライしてみてください。

先ほど述べたように、“煙草を辞めたい！”は、あくまで「希望」であり、「将来」のことなので、これを「過去」のことと考え、“もう私は、煙草を辞めてしまった！”と“心に決める！”のです。

ここで、次のことを思い浮かべてください。

- ① “吸い続けた時”の“悪い状況”…「肺が汚れて、真っ黒になっている！」（最悪イメージ）
- ② “辞めた時”の“素晴らしい状況”…「肺はすっかりきれいになって、食事が美味しい！」（最高イメージ）
…とところが「吸いたい！」という思いは、又すぐに沸いて出てきます。
ここが、勝負の時です！ そして“知的技術”の発揮どころです！！ 再び、“吸いたい！”と思った瞬間に、
- ③ “そうだ、私はすでに、煙草を辞めてしまったんだ！”とか、
“私の肺は、もうすっかり澄んだ、きれいな色になっているんだ！…と、自分の心に言い放ってください。
これは、“吸いたい気分”を、心の外に払い除けるイメージです。
- ④ すると、“吸いたい気分”が、瞬間「吹っ飛び、立ち消え」ます。
- ⑤ でも、又、“吸いたい気分”が、襲ってきます。
- ⑥ そこで、また次に、①に戻るんです。…これの繰り返しをやってください！
- ⑦ “辞めた！” 又“吸いたい！”…これを繰り返していくうちに、“辞めた！” 又“吸いたい！”の二つの心の動きの間隔が少しずつ開いてくるのです。
- ⑧ 1週間も、この行動を繰り返しているうちに、“辞めた！”の次の“吸いたい！”が、遠のいて、起こらなくなっています。…これは、決して「“吸いたい気分”を止める」のではなく、
- ⑨ 「“吸いたい気分”になる暇を与えない」技術なのです。

一連の心の動きは、「潜在意識」と「顕在意識」の葛藤的一幕ですが、実は、“吸いたい！”との思いは、ずう～っつと“吸いたい！”と思いつけているわけではなく、ほんの一瞬一瞬に“襲ってくる欲求”であることに気付いてほしいのです。つまり、“吸いたい！”という「顕在意識」と“辞めたい！”という「潜在意識」の瞬間瞬間のせめぎあいだということです。私は、このように理解をすることで、自身の肉体的欲求をクリアできたわけです。

長い人生には、いろんな“難題”が、降りかかってくるものですね。

そんな時、自分の「意識の改革」、つまり、新たな“ものの見方・考え方”で、今までにない解決方法を見出すことができるのではないか…という提案です。

皆さんも、諦めることなく、新たなる挑戦をしてみてください。

お問い合わせは
MYDO まで!!



(お問い合わせ先)

上海滿意多企業管理諮詢有限公司

〒200336 上海市長寧区 延安西路 2201 号

上海國際貿易中心 2415 室

T E L: +86-21-6407-0228 F A X : +86-21-6407-0185